



佐渡バドミントン全国へ!!

金井

6月12日に十日町市総合体育館で行われた「第21回若葉カップ全国小学生バドミントン大会新潟県予選会」に佐渡オールアタックチームが出場し、新潟県第2代表として全国大会へ駒を進めました。

全国大会は、8月5日から8日に京都府長岡京市で行われます。チームのうち、近藤拓未さんは8月21日から北海道札幌市で行われる「第6回全国小学生ABCバドミントン大会」の新潟県代表の1人として、また、後藤宏清さんは8月16日から韓国で行われる「日韓スポーツ交流事業・青少年スポーツ交流」のバドミントン代表の1人として出場します。今後の尚一層の活躍を期待しています。

また、第36回新潟県中学校総合体育大会新潟地区大会では、金井中女子バドミントン部が団体戦で5連覇を達成し、7月25日、26日に行われた県大会では、5年ぶり優勝という快挙を成し遂げました。なお、シングルスでは池晶穂さんが2位、ダブルスでは後藤若菜さん・山本明日香さんペアが2位という結果でした。8月4日、5日に福井県で行われた北信越総合競技大会に出場し、団体では3位という結果でした。



後列左から近藤さん、塚本さん、坂野さん、武井さん
前列左から青木さん、後藤さん、浜口さん



「相川美浪会」(相川中学3年生)が「相川よさこいおけさ」を初披露

相川



7月27日相川鉦山祭にて、相川中学3年生による「相川美浪会」が「相川よさこいおけさ」を初披露しました。

これは「佐渡おけさ」を伝承しつつ、自分たちの創造性をそこへ盛り込んで、元気な踊りで相川をアピ

ールしてこうというものです。当日は台風7号の影響で雨が降ったり止んだりの不安定な天候でしたが、発表会の1時間だけは晴れ上がり、音響トラブルにもめげず、とても楽しそうに元気良く演舞しました。見ていた人々からは「たのしい、大変感動した。これからもどんどん地元を盛り上げてほしい。」などの、感嘆の声があがり、大盛況でした。この「相川美浪会」は、9月23・24日開催の「よさこいおけさ2005」へも参加する予定ですので、お誘い合わせの上ぜひお越しください。「相川美浪会」では、生徒自身がデザインした「相川美浪会オリジナルTシャツ」の制作をしており、1枚2,000円で購入することができます。(問い合わせ先 相川中学校☎74-2157)



乙和池まつり

佐和田



ナラ、ブナなどの樹林に囲まれた神秘的な池「乙和池」。乙和池の伝説は、乙和という美しい娘

がこの池の主である竜神に愛され嫁ぐために入水したと伝えられています。この乙和の霊を慰めるため毎年7月23日に乙和池まつりが行われています。今年も信者をはじめ大勢の人々がこの乙和池まつりに参加しました。参加者は火をともしたローソクを手に池の周りを回ります。この水面に写った灯りであたりはなんとも厳かで幽玄な感じに包まれていました。祈祷の後は白雲台で昼食となり、この日の講師である佐藤先生の講和や、いごねり・柿ワイン・沢根だんごなどの特産品が当たる抽選会が行われました。また、相川郷土博物館やシルバービレッジ佐渡で国指定重要無形民族文化財である文弥人形芝居の「山椒太夫・母子対面の場」を見学するなど有意義な一日となりました。



両津

野浦芸能の里フェスティバル



7月24日(日)、野浦地区の野浦伝統芸能伝承館において、「芸能の里フェスティバル」が盛大に開催されました。この催しは、地域を上げて伝統芸能の保存に取り組む野浦地区が「観て、食べて、楽しむ」機会をつくろうと始められ、今年で6回目となりました。今年も、小学生を中心としたかわいらしい「春駒」や双葉座による本格的な「文弥人形」など地元の各グループが様々な伝統芸能を披露し、地区を挙げての芸能保存に対する強い意気込みを感じることができました。また、伊浜焼きやサザエのつぼ焼きなどもあり、会場を訪れた多くの人々は「観て、食べて、楽しむ」一日を過ごしました。

